

## Part 1 うちの子アトピーなんですか？

平谷こども発達クリニック 中西 康子さん

TEL.0776-54-9600

住所 福井市北四ツ居2-1409



### 【Profile】

平成5年 大阪府立看護短期大学卒業  
大阪府立羽曳野病院小児科  
(現 府立呼吸器・アレルギーセンター) 勤務  
平成12年 とよしま小児科 (大阪市) 勤務  
平成18年 平谷こども発達クリニック 勤務

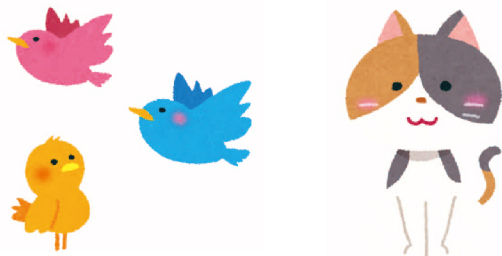
アレルギーについてのコラムを書いてみませんか？とお話をいただきました。湿疹・食物アレルギー・喘息・花粉症を中心に、肩ひじ張らずに書いていきたいと思います。

アレルギーかも？と最初に小児科に受診されるのは主に湿疹だと思えます。生後1か月前後の乳児湿疹から始まり、すぐよくなる子もいれば軟膏を止めるとまたすぐ出てを繰り返す子も。そしてお母さんの口から「うちの子アトピーなんですか……？」と不安そうな言葉がよく聞かれます。

そもそもアトピーとは何でしょう。アトピーとは、アトピー性皮膚炎を示すことが多いですが、正しくはアレルギーを素因とする疾患の総称です。現在花粉症などを入れると人口の半分がアレルギーを持っているとされています。それでは、みんながアトピーと診断されるのでしょうか？「他の病院ではアトピーと言われたんです……。違うんですか？」という問いかけに対しては、湿疹をアトピーと言っ言葉で表現するかどうか

教えて！

## 子どものアレルギー



かとはもかく、要は上手に軟膏やお薬と付き合っって、コントロールできればよいのでは、とアドバイスしたいと思えます。言葉にこだわることはないのです。

お母さんたちはお子さまのこととなると当然、表現にとっても敏感ですから、私たちも言葉には注意して説明したいと思えますね。

今回は軟膏についてお話ししましょう。